



真栄病院 看護部 ご案内

「多様な背景の患者様を支援し、 安心と安全な看護を提供する」

私たちの病院の理念です。これからもこの理念を守り続け、そして「働きやすい環境を整えるために、働く皆さんの声を大切にしていきたい」と思います。

リフレッシュしながら働ける環境

当院の魅力は、充実した労務環境と働きやすさにあります。まず、土日祝日分の休みがしっかりと確保され、有給取得率も高く、残業が少ない点が特長です。

さらに、日勤帯の勤務時間が7時間20分と短く、スタッフの負担軽減に努めています。

これにより、皆さんがリフレッシュしながら働ける環境が整っています。

また、病院の理念である「生きるを支える」という姿勢のもと、多職種連携により患者様に質の高い医療を提供しています。

この姿勢こそが、私たちの病院の最大の魅力です。

ぜひ当院で私たちと一緒に働きませんか。ご応募をお待ちしております。



看護部長のプライベート

趣味は？

ホームパーティが趣味

昨年は巨大ズッキーニでラタトゥイユを20人分作りました(笑)

旅行のスタイル

友人と行くことが多いですが、一人旅も好き。
友人と旅先で合流することも多く、空港ロビーで待ち合わせができないハプニングも楽しい思い出の一部です。



看護部長：新妻 美鈴さん

医療 療養病棟

その人らしい患者様の入院生活

患者様に対して具体的にこんな看護が必要だとか、こういう看護に変えてみようとか、各自で考えてそれを共有し、患者様らしさを大事にして安全安楽な入院生活を送れるように努力しています。今まで勤めていた病院では病棟内でのカンファレンスが中心でしたが、真栄病院は受け持ちの看護師が中心となってやっているカンファレンスが強いので、看護師だけでなく栄養士さんやリハビリの方と協力してその人らしい入院生活をおくれるよう考えられています。

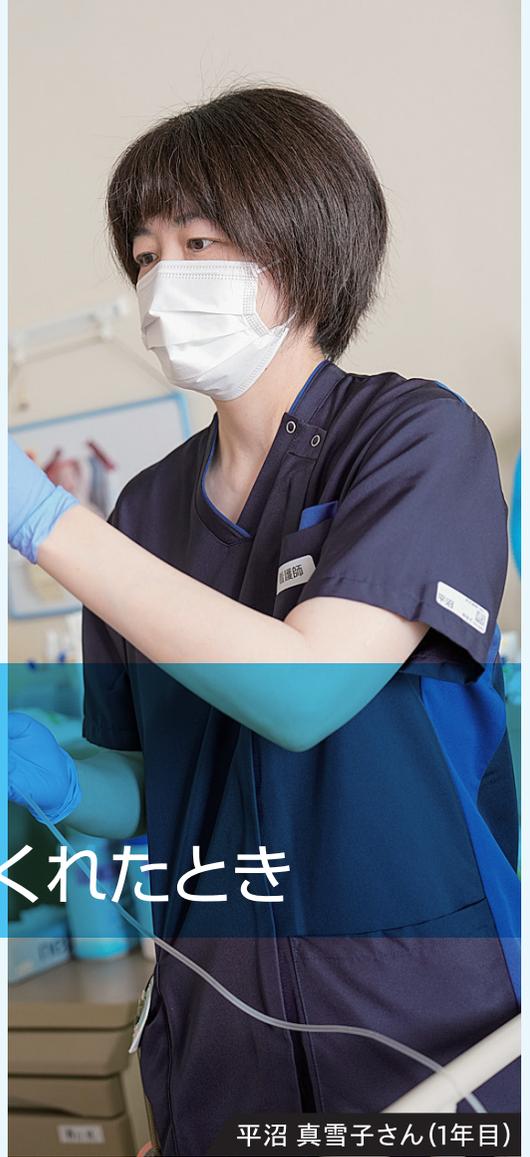
医療療養病棟のやりがいは？
寝たきりの患者様が
興味あることで反応してくれたとき

長年培ってきた 自分の経験値を発揮しやすい

厳しすぎないところが働きやすくて好きですね。長年培ってきた自分の経験値を発揮しやすいです。経験ときちった基礎があるから応用してやれる。それができるのは真栄病院の働きやすいところだと思います。

一緒に頑張ろうと言い合う

病棟での仲間は年齢層が近く、一緒に勤務になると「頑張ろうね」と言い合えて、お互いフォローしています。



平沼 真雪子さん(1年目)

適度に忙しく心も安定して働ける

前に勤めていた病院はナースコールが多く、時間外労働も多くて、忙しくバタバタしていて心身共に疲れていました。真栄病院は適度に忙しく心も安定して働けるのでいいなと思います。時間外も少なく、働きやすいです。駐車場があり、自家用車で通えて、送迎バスもあるので通いやすいと思います。

インタビュー動画は
こちらから▶



地域一般 地域包括ケア病棟

自宅に帰りたいという 思いが強い患者様には…

患者様やそのご家族の意思をととても大切にしているなど感じます。入院されている患者様は自宅に帰りたいという思いが強いと思いますが、そのためにいろんな職種でアプローチをして自宅に帰るといった目標に導けるような関わりができていているのを感じています。多職種でカンファレンスをして、患者様とご家族の希望に添えるような退院の目標を立てながら話し合いをしていて、いろんな職種で協力しあえているのがいいと思います。今までは違う職種でのカンファレンスの経験がなかったので、すごいなと思っています。

地域一般・地域包括ケア病棟では
子育てや家庭を両立しながら
働いている方も多い

子供のために時間の融通が利く 職場がありがたい

上の子が幼稚園にしか入れなかったため9時から17時までしか預けられず、その送迎をできる時間でないと感じていたので、時短勤務が可能な真栄病院に入職を決めました。下の子が保育園に入ったタイミングで、フルタイムで働くようになりました。働く時間の融通が利くのはとてもありがたいですね。



主任:工藤 亜衣さん(9年目)

働きやすい環境づくり

主任として最初の指導につくことが多いんですが、仕事のやり方は病院ごとに違うので、当院の仕事を覚えてもらえるように伝えています。長く働いていただけるようにみんなが働きやすい環境づくりに励んでいます。

働き続けられているポイント

夜勤の時はとくにいろんな話をしてくれる人が多いです。あとは過去に、病棟の「働きやすいと感じているところ」をみんなに聞いたことがあって、みんなあげるのが「人間関係がいい」というのと「希望の休みが比較的取れていて融通が利きやすい」というところ。みんなが働き続けられているポイントで大事ななと思っています。

インタビュー動画は
こちらから▶



回復期リハビリテーション病棟



仕事とプライベートのバランス

回復期病棟で働いてみたくて、調べていたときに真栄病院を見つけて、自家用車で通えるのとお休みが多くて仕事とプライベートのバランスが取れそうだと思ったので入職しました。

挨拶が活発で、 スタッフのことを考えてくれる

スタッフの方やリハビリの方、看護師、事務の方、みなさん挨拶や、話をしてくれたり、院長先生も自分からいつも挨拶してくれて、とても声をかけやすい環境です。病院親睦会もスタッフのことをいろいろ考えてくれていて、親睦会とかできなかつたらくじ引きを引かせてくれて、ダイソンの掃除機など最低でも3,000円の商品券が貰えたりするような企画をしてくれたり、開院記念には院長先生から真栄病院のロゴマークのひよこが描かれたマグカップを頂けたり、今までなかったエアコンもつけてくれたりスタッフのことを沢山考えてくれているので、とても働きやすいです。

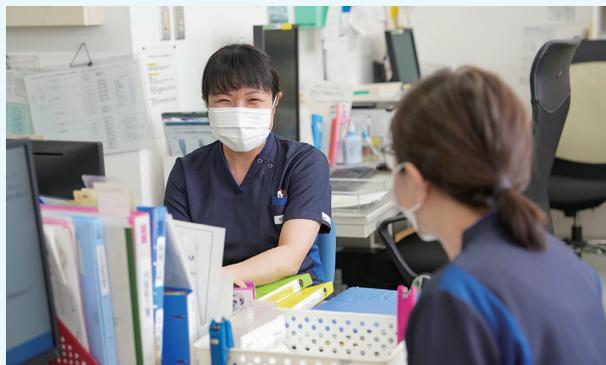
回復期病棟に向いているのは？

患者様の体調の変化に気づいて
あげられる人

鹿瀬 美保さん(2年目)

1日のスケジュール

リハビリが主体で、1日3回から4回、土日は2回、他には患者様の状態を観に行ったり、週に2回入浴介助をしたり、リハビリの合間を縫って他のスケジュールを組んでいます。1日の体調を聞いて歩いて、お昼近くなったらご飯のセッティングや食堂で食べられるように案内したり、夕方になったら記録を書いたりという感じです。



今日は休んでもいいんじゃない？

患者様は日々頑張っているなので、あまり頑張れとは言わないで、たまに気を抜けるように「今日は休んでもいいんじゃない」「頑張らなくていいよ」と声をかけて、ときどきお手伝いをするようにしています。

インタビュー動画は
こちらから▶





職員送迎バスもご利用ください

- 大谷地線 地下鉄東西線大谷地駅1番出口付近
- 新札幌線 地下鉄東西線新札幌駅8番出口付近
※8番出口を出て左へ進み、交差点を左に20m
- 福住線 地下鉄東豊線福住駅3番出口付近
※福住駅3番出口から月寒中央通り方面へ

中央バス

乗車口	バス名	降車口
福住駅	福 87	香雪病院前
大谷地駅	大 87	香雪病院前

時刻表
QRコード



医療法人 尚仁会 真栄病院

〒004-0839 札幌市清田区真栄331番地
TEL.011-883-1122 FAX.011-883-0111
MAIL.shinhp@syoujinkai.or.jp